

山里に心をつなぐ人間の“ぬくもり”が、大切な家族の“絆”が生きている。

中国南方の険しい山岳地帯。

愛犬とともに、雨の日も、風の日も

緑深い大自然のなかを、人から人へ

思いを紡ぐ手紙を届ける年老いた郵便配達。

そして今日、一人息子を連れてゆく…

彼に仕事を引き継ぐために。

山の郵便配達

POSTMEN IN THE MOUNTAINS

那山 那人 那狗

1999年中国金鸡奖(中国アカデミー賞)受賞

最優秀作品賞/最優秀主演男優賞 滕汝駿

中国金鸡奖ノミネート 監督賞/脚本賞/撮影賞/助演男優賞

1999年モントリオール映画祭「観客大賞」受賞

2000年インド国際映画祭銀孔雀賞(審査員大賞)受賞

上海映画批評家協会・ベストメン入選

時を越え、幾山河を越えて、手紙に込められた想いは届く…

初めての《旅》が紡ぎ出す、
家族の《絆》の物語。

いま父から息子へ、妻から夫へ、
そして親から子へ——！

1980年代初頭、中国湖南省に、現代でも交通手段のない険しい山岳地帯を仕事場とする、年輩いた二人の郵便配達人がいた。送る人、受け取る人の思いを紡ぐ手紙を、大きなリュックに詰め込んで、何日もかけて配達する。愛犬「次男坊」とともに、山から谷へ、川を横切り、再び山へ…体に重いリュックを食い込ませて、彼は歩きつづける。

そして今日——。退職を目前にした最後の配達に、年若い一人息子を連れて行く。妻と息子へのいたわりの言葉を心に秘めて、仕事を息子に引き継ぐために。二人は折りに触れ、山里に住む人々の途な心情と素朴さを肌で感じ、少数民族の美しい少女との出逢い（かつて父も母と同じように巡り会い、結婚したのだ…）を通して、しだいに打ち解け、心を通わせていく。

緑濃い、美しい大自然の中で繰り広げられる、この特別な旅は、父、母、息子…そして家族の《絆》を取り戻す旅でもあった。

遠く離れた家族に、恋人に、便りを書く…そして返事を待つ。1通1通には、人々のさまざまな想いが込められて、人生の喜びや悲しみが綴られている。その手紙を日夜、集配する郵便配達の家族が、この映画の主人公である。

じつと、仕事に打ち込んできた父、寡黙で留守がちな父に心の隔たりを感じている息子、長い年月、いつもそばで父を支え、息子をやさしく包んできた母…心から心へ、世代を超えて継がれる郵便配達の仕事と、変わることもない家族の姿がここにある。かつてわが国にもあった懐かしさにあふれる自然の風景、山村の生活、夏祭りの高揚美しい山の娘との出逢い——それらはしっかりと穏やかな映像に映し出され、いつしか深い感動を観る者の心と呼び起こす。

「山の郵便配達」に描かれた家族のあり方と、清涼感あふれるドラマは、フォ・ジェンチイ監督が現代に生きる私たちに投げかけた、心から心へのメッセージなのである。



アジアが、そして世界がこの1作に胸を熱くした。

中国のアカデミー賞である1999年金鶏賞は、チャン・イーモウの「あの子を探して」が圧倒的優位と囁かれていたが、結果は、フォ・ジェンチイの「山の郵便配達」が、作品賞と主演男優賞の主要な賞に輝いた。原作は、1983年全国優秀短編小説賞と湖南省第1回青年文学賞を受賞したボン・チェンミンの短編小説「那山 那人 那狗」。脚本は監督夫人でもあるスウ。緑の山間の風景が印象的な撮影は、ジャオ・レイ。心洗われる音楽はワン・シャオファンなど中国の俊英スタッフが結集。父を演じるトン・ルウジュン、「紅いコリヤン」の「羅漢おじさん」で脚光を浴び、息子役のリュウ・イエは、本作で金鶏賞最優秀助演賞にノミネート。その他、温和な母役にジャオ・シイウリ、愛らしい笑顔の山里の娘に、新星チェン・ハオなどキャストも注目の顔ぶれがそろった。また郵便配達に同行するシネバード犬「次男坊」には、動物好きならずともたまらない愛おしさを覚える。



山の郵便配達

POSTMEN IN THE MOUNTAINS

フォ・ジェンチイ(霍建起)監督作品 トン・ルウジュン(滕汝駿) リウ・イエ(劉燾) ジャオ・シイウリ(趙秀麗)/原作●ボン・チェンミン(彭見明)「集英社・刊/2001年3月発売予定」
瀟湘電影制片廠・北京電影制片廠・湖南省郵政局 共同製作 1999年作品/ドルビー-SR/ピタサイズ/上映時間:93分 キネマ旬報社/エフプロモーション/東宝東和 共同提供

絶賛前売中：一般券 1600円(税込)
ペア券 3000円(税込)
《当日料金》一般1800円/大・高生1500円
シニア(60才以上)・中学生・小人1000円(税込)

近日ロード

梅田・HEPファイブ東南カド 06(6311)2478
OS劇場 C・A・P